

にしだけ しょうない 西岳・庄内地区

霧島連山の麓から庄内川へと広がる西岳・庄内地区。約6,500年前ごろから人々が住んでいたと考えられ、1,400年前ごろの古墳時代には、古墳も築かれました。北郷氏（都城島津氏）が安永城に入つてからは盆地の北の拠点ともなりました。

①切畠第3遺跡（美川町）中世

道路工事の時に、墓石と一緒に3つの壺が見つかりました。うち2つは16世紀の中国で作られた貴重な壺です。



中国でつくられた壺（景德鎮窯）

②伊勢谷第1遺跡（関之尾町）縄文 古代 近世 駐

くまそ広場をつくるときに発掘調査を行いました。縄文時代の竪穴住居跡や、調理場跡（集石）、落とし穴などが見つかりました。



現在の伊勢谷第1遺跡の様子（くまそ広場）



石の鏃（原寸大）

③安永城跡（庄内町）古代 中世 近世 p32 柱 駐

庄内小学校の裏手にある山城です。15世紀中ごろにつくられたと言われています。

城は大きく4つに分けることができ、その内の1つである金石城では、当時の建物や溝の跡のほか、国内外で作られた様々な焼物など、当時の生活用品がたくさん見つかっています。



安永城跡航空写真（昭和22年米軍撮影）

現在の安永城跡



中国でつくられたお茶碗【左:青花（染付）中央:白磁碗 右:白磁の菊花皿（菊の花のような形の皿）】



短刀 小札:鎧の一部

④菫子野地下式横穴墓群（菫子野町）古墳 p11

菫子野小学校南側の畑の中にあります。古墳時代のお墓で、これまで15基見つかっています。鉄の武器や、南の海でとれる貝を使った腕輪などが見つかりました。



現在の様子（南から）



南の海で取れる貝殻でつくられた腕輪
(右上:ゴホウラ そのほか:イモガイ)



古墳時代の人の骨がそのまま残されていました。



⑤平田かくれ念佛洞（乙房町）近世 p29 柱 駐

浄土真宗（一乗宗）が禁じられた江戸時代、信者達が隠れ、祈った場所と伝えられています。

*安全のため現在は埋められています。



念佛洞内部の写真（平成3年撮影）



【学校の遺跡】

★夏尾小学校（夏尾野首第2遺跡）

発掘調査は行われていませんが学校の敷地内から平安時代の須恵器が見つかりました。

★庄内小学校（庄内小学校遺跡）

体育館を新しく建て替える時に発掘調査が行われました。江戸時代の瓦葺の建物や池の跡など、当時の有力な人の屋敷跡と考えられます。

★庄内中学校（桑原遺跡）

校舎を新しく建て替える時に発掘調査が行われました。江戸時代の井戸や建物の柱穴などのほかに、縄文土器や弥生土器も見つかりました。



庄内小学校遺跡出土 甕
薩摩焼：江戸時代



現在の念佛洞の様子

【そのほかの遺跡と史跡】

縄文時代：丸山第1遺跡・黒生第2遺跡／弥生時代：大久保第2遺跡
古代：金剛院明觀寺跡／中世：胡麻ヶ野城跡・山久院跡・釣こう院跡・丁仏碑／近世：地頭仮屋跡